

施設所管課	健康福祉部障害保健福祉課
施設管理者	(社福) 松原愛育会
指定期間	平成25年4月1日～平成30年3月31日

1 サービス向上・利用促進に向けた取組

項目	実施内容
(1) サービス向上・利用促進	<ul style="list-style-type: none"> ◆個別支援計画 <ul style="list-style-type: none"> ・状況把握（アセスメント）、傾聴（ニーズ調査）、同意（モニタリング）を行い計画の作成を行った ◆日中活動 <ul style="list-style-type: none"> ・適正や関心の高さで活動グループを編成、利用者の達成感、充実感、やりがい、楽しみがある時間を提供 ◆食事、衛生保持 <ul style="list-style-type: none"> ・美味しく楽しく食事をできるように、食事の内容と食事場所の適切な環境づくりに努めた。また排泄、入浴については利用者のプライバシー、心情、安全面に配慮した ◆健康維持 <ul style="list-style-type: none"> ・利用者との会話・様子を通して体調の変化を早い段階で把握する ・軽運動を日常的に実施し、健康増進・老化予防を図った ◆支援の困難性の高い利用者 <ul style="list-style-type: none"> ・職員を研修へ派遣し、資質の向上に努めた ・医師、理学療法士、作業療法士等の専門職との連携を図り、専門性の高い支援のあり方、設備面の工夫を検討 ◆行事 <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の興味・関心、ニーズに応える工夫をし、実施した
(2) 広報活動	<p>ホームページ更新（月1回） 広報誌を発刊（年2回） 夏祭り、学園祭等イベント時の周辺住民等への周知</p>

2 施設の利用状況

(1) 利用指標

指標	H28年度 (参考)	H29年度	前年度比	増減理由
利用者数(人)	1,107人	1,111人	4人	
貸館稼働率(%)	92.3%	92.6%	0.3%	

(2) 利用者アンケート結果（平成30年3月実施 有効回答数45件）

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス(%)	33.3	55.6	8.9	2.2
施設の維持管理(%)	44.4	51.2	4.4	0.0

3 施設等の維持管理

項目	実施内容
(1) 清掃	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日常清掃：毎日1回実施 ・ 入所者の寮棟の廊下、デイルーム、食堂、配膳室のワックスかけや厨房清掃：年2回 ・ 事務室のある管理棟全域・医務室・洗濯室・体育館・作業棟のワックスかけ：年1回
(2) 設備保守点検	<ul style="list-style-type: none"> ・ 合併処理施設保守点検：月2回 ・ 水質検査：年4回 ・ 冷暖房用設備の冷温水発生機点検、保守：年4回 ・ 冷却塔点検・保守、空気調和機・空調換気扇フィルター清掃、自動扉開閉装置の駆動・懸架・制御等の保守管理、消防設備の自動火災報知設備、排煙設備、スプリンクラー設備、誘導灯及び誘導標識、消火器具、非常放送設備、火災報知装置、自家発電設備点検：年2回 ・ 自家用電気工作物保守管理：年6回
(3) 植栽維持管理	職員が学園敷地内の植栽を点検し、随時、肥料補給や枝切り等の維持管理や雑草刈りを実施
(4) 警備	防火管理者のもと日中は火元責任者が各エリアの管理を実施し、夜間は夜勤者が学園内外の火・電気、戸締り等と定期巡回を実施
(5) 小規模修繕	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食器洗浄機など厨房機器の修理 ・ 玄関戸修理 ・ 貯水槽ポンプ交換 ・ 畳表替え ・ ボイラー真空ヒーター修理 など

4 管理運営体制

項目	実施内容
(1) 緊急時の対応・安全管理などの危機管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消防計画や安全対策要綱に基づいた避難訓練 月1回（うち夜間想定を2回、緊急時電話通報訓練1回） ・ 不審者への緊急対応訓練 年1回 ・ 救急救命講習のAED操作、三角巾の使用方や救急車要請訓練を開催 ・ 栄養職員の衛生管理 年2回 ・ 感染症発生時の処置方法を確認
(2) 個人情報の管理状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本協定（個人情報の取扱いに係る特記事項）に基づき、適正に管理している

5 収支状況

(1) 使用許可等の状況

(単位：件)

項目	許可件数	不許可件数	不許可理由
合計	0	0	

(2) 使用料の収入実績（利用料金の収入及び減免の状況）

(単位：千円)

項目	収入額	減免額	減免理由
自立支援費等収入	461,135	0	
		0	
		0	
合計	461,135	0	

(3) 収支決算

(単位：千円)

収入		支出	
指定管理料	106,068	人件費	393,591
利用料収入	461,938	光熱水費	18,725
その他	3,816	修繕費	14,172
		その他	104,381
合計 ①	571,822	合計 ②	530,869
収支差額 ①－②	40,953		

6 利用者からの意見、苦情、要望

年 月	内 容	対 応
平成29年4月～	日常の清掃、入浴を丁寧に	細かな目配りで対応します
平成29年4月～	外出・運動の増加を希望	個別支援計画に反映させます

7 事故、故障等

年 月	内 容	対 応
平成30年1月	落雷による火災報知設備等の故障	修理済み

8 その他報告事項など

--

9 評価結果

評価項目	評価	所見（工夫・改善点）
(1) サービス向上・利用促進の取組	A	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者サービス向上（プライバシー尊重）のため、同性支援員による支援体制を整えるにあたり、混在していた男女の部屋を配置換えし、男子寮、女子寮を編成したことによる、トイレの男女対応改修を行った。 ・防犯対策として、敷地に入る門扉に人感センサーを設置し、警備の強化にあたっている。 ・支援員が、担当を決めた利用者の支援だけではなく、支援員間での情報交換を密にし、個別支援計画に様々な意見を反映させることができたほか、利用者の新たな特性を発見することで、これまでとは違った日中活動の体験を通じて、利用者が充実した日を送れるようになった。 ・こうした取り組みにより、利用者の立場にたった運営を図り、利用者の満足度の向上が図られたと認められる。
(2) 施設等の維持管理	B	<ul style="list-style-type: none"> ・日常の清掃や設備保守点検、警備等が事業計画どおり適切に実施されている。 ・不具合が生じた機器等の補修・修繕を迅速に行っており、利用者にも与える影響を最小限にしている。
(3) 管理運営体制	B	<ul style="list-style-type: none"> ・職員配置や職員研修、個人情報の管理について、事業計画どおり適切に実施されている ・避難訓練、消火訓練を実施するとともに、救急救命講習のAED操作、三角巾の使用方や救急車要請訓練を開催するなど、安全管理に努めている。 ・全職員が感染症対策の研修を受け、知識の習得に努めるとともに、利用者への予防接種、また発生時の適切な処置を行うなど、衛生管理を図っている。
総合評価	A	<p>施設の設置目的にあった管理運営がなされており、利用者の声を運営に生かすなど、利便性の向上に積極的に取り組んでいる。</p>

○ 評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

○ 総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

10 助言・指摘事項